

乳腺・内分泌外科（旧：第一外科）に通院中の患者さんへ  
（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

**[研究課題名]** HER-2 陽性の原発性乳癌患者を対象とした補助療法としてのトラスツズマブの有用性を検討する観察研究

**[研究機関]** 北海道大学病院乳腺・内分泌外科

**[研究責任者]** 田口 和典（乳腺・内分泌外科・講師）

**[研究の目的]** HER2 陽性の乳癌の補助療法（再発予防）としてトラスツズマブ（ハーセプチン）の効果を検討する。

**[研究の方法]**

●対象となる患者さん

乳癌の患者さんで、平成 18 年 1 月から平成 21 年 10 月の間にトラスツズマブ（ハーセプチン）の治療を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、生年月、年齢、身体所見、乳癌の進行度、閉経の有無、併用治療の内容、副作用の有無、再発の有無、病理組織検査結果、心エコー検査結果

**[個人情報の取り扱い]**

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

**[問い合わせ先]**

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院乳腺・内分泌外科 担当医師 細田 充主

電話 011-706-5758 FAX 011-717-7515